

ワークショップの状況

内田 大蔵 様、井口 蒼真 様、 作品名： エントリーNo.15 「モルモットとあそぼう！」

○令和7年7月10日（木）

受賞者の内田様・井口様に参加頂きワークショップを開催しました

実現に向けての懸念点を解消するため建築士とのワークショップです

動物園側から指摘のあった懸念点

- 屋根のない構造とする事
- 建築基準法に適合させる事

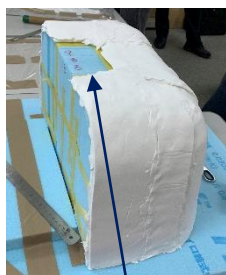
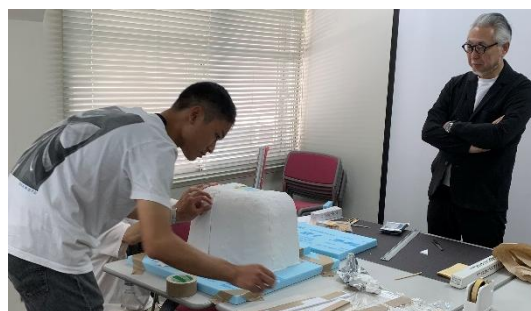
モルモットの生態の復習としてモルモットの観察（動物園：こども動物園内にて）
しました。



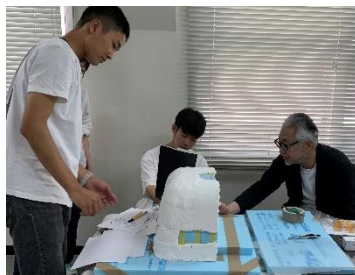
その後13:30～上屋についてワークショップを会場移動して建築士会会議室にて
行いました

動物園側から指摘のあった懸念点のレクチャー後設計案を出し合い模型を再度作成
しました。

コンペで審査委員をお願いしたJIA北海道支部長の小西さまにも参加頂きました。



屋根を止めて壁のみとす



完成模型

酒井 歩夢 様、 作品名： エントリーNo.2 「モルモットの岩場」

○令和 7 年 7 月 24 日（木）

受賞者の酒井様とご学友と担当の桂先生が参加頂きワークショップを開催しました
モルモットの生態にをさらに詳しく飼育員の飯島さんにレクチャーを受けより
モルモットが自然に近い状況で過ごせるプランに見直しする事、建築的には上屋からの
見せ方など話し合いました。

最初に飯島さんのレクチャーを受けました。そして、モルモットの観察です。



飯島さんからは、モルモットは隠れる事が出来る
場所が落ち着く・高さのある場所は飛び越える事は
出来ない・目が良い動物では無いなどお話頂きました。その後、動物園内の会議室に移動してワーク
ショップを行いました。懸念事項を丁寧に精査し、時
間が足りなくなった為、次回の宿題としました。



○令和 7 年 10 月 13 日（月）

2 回目も動物園の会議室で開催しました。

飼育員からの目線・建築士として設計する場合の
目線などを考慮した案を提出頂きました。掃除の
しやすさを考慮し岩場などを取り外し出来モルモ
ットも安心して過ごせるプランで園に来られた方
も良く観察できる案となっていました。模型の提
出をお願いしてワークショップは終了しました。

